



琵琶湖にまつわるエトセトラ

MML

monthly other lake

プロガイド・おくむらさとしが
琵琶湖の釣果情報、必須ルアー
そして旬の話題などなど、気になる
情報満載で毎月お届けします。
これさえ読めば、琵琶湖で
ポーズの心配はナン！ぜひご一読を。
おくむらさとし=報告



今月のピックアップ

約12時間前に国際フィッシングシ
ョー2010の舞台となった横浜よ
り帰ってきました。先週のフィッ
シングショー大阪と合わせると6日間
に及ぶ長丁場でした。

フィッシングショーでは谷山商事
ブース内、邪道コーナーに常駐する
毎日。そのため、他のメーカーさん
のブースはほとんど見る事ができ
なかったのですが、そのぶん邪道ガ
イドプライドの新製品の詳細をお客
さんにゆつくりとご説明させていた
だくことができました。驚いたのは、
邪道ガイドプライドは、琵琶湖のガ
イドフィッシングからのフィードバ
ックをメインにしたアイテムですが、
予想以上に関東の方々にも注目され
るようになっていたことです。しか
も、関東から琵琶湖に遠征される方
はもちろん、関東でしか釣りをしな
い方にも受け入れられた感じがす

邪道ガイドプライド 2010年注目の新製品

2010年も邪道ガイドプライドでは、ガイド経験の中で日々感
じていることをフィードバックした新製品を発表していく予
定です。シーズン中にサプライズ発表をすることもあると思
うので、ぜひチェックしてみてくださいね!!



左「跳ねジャコ」対応のロッド「RJS-70ML」。ジグヘッドを跳ねせる「跳ねジャコ」は今年も注目の釣り方です。上「サミー GP100」はワイドなスライドアクションがキモ



左) ジャコビーのサイズアップモデルの「オヤビー」。スライミングで使うのがキモですね。右) オヤビーと同じスライミングで使用する「ジャムフィン」。これはなんととっても存在感のあるアクションが特徴です



邪道ブースでは、新製品の説明をゆつくりすることができました！ボクが自信を持っておすすめするアイテムを関東の方々にも受け入れて頂いたような気がしています

く漂っていたのです！
邪道ガイドプライドのアイテムは、ボクと大仲正樹という二人のガイド経験、つまり、毎日の釣りの経験の中から生まれた商品なので、ある意味「ウソ」がありません。逆に言うとうと日々フィールドで考え感じたことを自分達の責任で商品にしているのが、「ウソ」がつけられないのです。地元大阪はもちろん、横浜でもお話しした方々は、僕達が一番自信を持っていることを、しっかりと受け止めてくださっているように感じました。今回の横浜での一番の収穫はそれを感じとれたことだと確信しています。

フィールドで感じたことを カタチにしていけるのです。

というところで、今回はその2010年の邪道ガイドプライド新製品を紹介します！
まずは「オヤビー」。名前から想像できるように「ジャコビー」のサイズアップモデルです。しかし、使用コンセプトは全く違うものです。「ジャコビー」はステイから動き出しの「存在感」だったのですが、「オヤビー」は連続した動きの中の「アビール」。早い話がスライミングで使用するワームなのです。続いて「ジャムフィン」。「オヤビー」と同じくスライミングで使用するワームですが、「オヤビー」の存在感とは異なる存在感を目指しました。シャッドテールワームの特徴を活かして、同タイプの中でも最大の存在感を発生。左右のフィンにはいろいろなと秘密があるのですが、存在感を制御する役目も担っています。

「サミー GP100」はラッキークラフト社を代表するサミー100をリブートすることによって誕生しました。スライディング能力を特化させて、ワイドなスライディング幅を持たせ、それにとまなうラトル音をバスに飽きられにくいツーンノッカーサウンドに仕上げられています。
発売以来、じわじわと浸透しつつある「レゾン・ジャブロー」には新機種が登場。昨夏、琵琶湖南湖でブレイクした、ジャコビーのジグヘッドリグをエギを操るよう大きく跳ねさせる釣り「跳ねジャコ」を念頭において作った「RJS・70ML」。この釣法にはPEラインを使用するので、PEライン対応のKガイドを装着。ちなみにKガイドはPE専用ではなく、フロロもナイロンも使用することができると、跳ねジャコだけでなく、ロングロッドの性能を活かした他の釣りにも対応しますよ。そんな今年も邪道ガイドプライドをよろしくお願ひ致します。まだまだテスト中の商品もあり、もしかしらシーズン中にいきなりサプライズ発表することも(?)ぜひともチェックしてくださいね!